

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------|----|------------|
| ○事業所名 | 光愛りんごハウス | | |
| ○保護者評価実施期間 | R6年12月23日 | | ～ R7年1月17日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 25 | (回答者数) 22 |
| ○従業者評価実施期間 | R6年12月23日 | | ～ R7年1月17日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 10 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R7年2月27日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | ・支援開始前には必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携を行っている。 | ・流れの確認はもちろん、個別の課題の共有、対応についても共有している。 | ・活動前に打ち合わせが白熱して活動に持ち越してしまいそうになるので、時間を意識してポイントをしばって取り組みたい。 |
| 2 | ・就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。 | ・移行支援シートや連絡会を通して積極的に情報共有を行っている。 | ・就学後も授業参観を観に行くなどして、就学後の様子も見守っていききたい。 |
| 3 | ・父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしている。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしている。 | ・定期的に保護者会を設けており、少人数で深い話や情報交換ができています。・行事できょうだい児が同行してもいいことで、きょうだい児同士での交流もあり、すごく満足していた。 | ・少人数で深い話ができることはいいものの、参加人数の少なさがある為、個別に声を掛けるなどして参加人数を増やしてより多くの人数で内容を共有できればと思う。・行事の際、きょうだい児の参加も意識した内容を取り入れられるよう検討していききたい。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---------------------------------------------|---------------------------------------------|------------------------------------------|
| 1 | ・保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | ・こども園の行事に参加することもあるが、限られている。 | ・こども園と連携を図り、園庭を借りたり、行事に参加できるよう検討していききたい。 |
| 2 | ・事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ・公園で声を掛けてもらったり、雪遊びをするなどはあるものの、意図的に企画できていない。 | ・地域の方を招待する内容を企画する。 |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 光愛りんごハウス

公表日 R7年 2月 25日

利用児童数 25

回収数 22

| | チェック項目 | 回答 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 19 | 2 | | 1 | ・走り回る時には少し部屋が狭いと感じた。 ・活動内容に応じて、室内やテラス等スペースを工夫されている。 | ・室内遊びの際は、怪我のないよう安全面に気を付けて参ります。 ・引き続き、限られたスペースを工夫して使用して参ります。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 22 | | | | ・一人ひとりに職員がついてくれるので、すごくありがたいです。 ・いつも親切にそして細かいことにも気を遣われています。 | ・子どもの人数に合わせて職員数を調整して参ります。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 20 | | | 2 | ・わかりやすく整頓されていると思います。 ・視覚的支援も十分で、とてもわかりやすい。 | ・ご意見ありがとうございます。今後とも視覚的支援に努めて参ります。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 22 | | | | ・自由に遊びやすいと思います。 ・いつも清潔で、衛生面にとっても気を付けて下さっている。 | ・今後とも心地よく過ごせる環境となるよう努めて参ります。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 22 | | | | ・音楽療法や運動など普段できないことをしてくれる。 ・年に1回検査もあり、どこが聴こえかわかるので、受けられていると思います。 | ・事業外の先生方のご意見も参考にしながら、より専門性のある支援を目指して参ります。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 22 | | | | ・面談の時にこちら側の要望を踏まえて作成が行われていると思います。 | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 22 | | | | ・我が子に合った計画を細かく立てられている。 ・短期、長期的に計画されていると思います。 | ・今後もお子様、そして保護者の方のニーズどちらにも寄り添えるよう計画作成に努めて参ります。 |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 21 | | | 1 | | |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 22 | | | | ・支援計画のおかげで子どもが成長しました。 ・子どもの苦手なことに対して、しっかり支援して下さり、様子も詳しく伝えてくれありがたい。 | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 21 | | | 1 | ・毎回いろいろ考えていらっしゃる子どもも楽しいみたいです。 ・様々なプログラムで日々楽しみに通っています。 | ・今後も職員間で話し合いながらお様が楽しみながら力をつけられるプログラム作りに努めて参ります。 |
| | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 15 | 1 | | 6 | | |
| 保護者 への 説明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 22 | | | | ・とてもわかりやすい説明があったと思います。 | ・今後もわかりやすい説明に努めて参ります。 |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 22 | | | | ・面談時に詳しい説明があった。 | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 21 | 1 | | | ・保護者会があり、情報交換ができありがたいです。 ・保護者会にできるだけ参加するように心掛けていますが、いい勉強になります。 ・いろいろな研修があり、ありがたいです。 | ・今後も保護者会の機会を設けていきたいと思っています。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 22 | | | | ・ついていらっしゃる先生からお部屋の様子を見ながら話を聞いてとてもわかりやすいです。 ・いつも丁寧に子どもの様子を教えて下さり、とてもありがたい。 | ・今後も保護者の皆様とお子様の様子を共有し、成長に繋げて参ります。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 21 | 1 | | | ・相談しやすく、面談もしっかりあって助かります。 ・送迎時やお電話でアドバイス等頂き、助かっています。 | ・保護者の皆様のお役に立てますよう努めて参ります。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 22 | | | | ・いつも子どもの気持ちに寄り添いながら温かくしっかり対応して下さい。 | ・今後も、共感、寄り添いの気持ちを大切に支援して参ります。 |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 22 | | | | ・上の子どもとても楽しく参加させてもらって私達とても楽しかったです。 ・母だけでなく、父親参観等もあり、共通理解ははかれてとても良いです。 | ・今後も御家族全員で参加できる行事等を企画して参ります。 ・父子通園やおやじの会も開催して参ります。 |
| 19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 19 | | | 3 | | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|--|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 22 | | | | ・困ったことがあったら相談に乗って下さるので、大丈夫だと思います。・親の出勤にも関わらず、連絡簿を通じて丁寧に様子を伝え、やりとりを大切に下さっている。 | ・今後も保護者の皆様と意思疎通を図りながら、支援して参ります。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 18 | | | 4 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 22 | | | | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 22 | | | | ・わかりやすい位置に貼ってあり、定期的に訓練されているので大丈夫だと思います。 | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 22 | | | | ・避難訓練等定期的に行われていて、万が一の時も安心して通わせられると思います。・定期的に行われており、適切な行動等が身につけていると思う。 | ・今後も定期的に避難訓練を実施して、参ります。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 22 | | | | ・一人ひとりの先生方が見て下さり、安心して預けられます。 | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 21 | | 1 | | ・活動中でも連絡してもらえると助かる。・怪我をしても伝達して下さり、後の処理まできちんとして下さいました。・連絡帳や口頭でお伝え頂き、その日のうちに子どもに確認できてありがたいです。 | ・保護者様の状況に応じて速やかに連絡させていただきます。今後も詳しい説明に努めて参ります。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 22 | | | | ・優しい先生方が大好きで楽しい場所のひとつです。・楽しんで毎週通っています。・通所の日は喜んでおります。・先生方が大好きで、リラックスし過ぎるほど安心しているのが伝わってくる。 | ・お子様が安心して通えるよう、今後も努めて参ります。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 22 | | | | ・「今日は何をするのかな？」と通所を楽しみにしている。・いつも楽しみに園での練習なども頑張れるようだった。 | ・楽しみにして下さい何よりです。今後もお子様が楽しめるよう努めて参ります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 22 | | | | ・家でできないことも多くしてくれるので、親子でとても満足しています。・いつも細部まで気配りして下さい、とても満足しています。・大変満足しております。いつもありがとうございます。 | ・温かいお言葉をありがとうございます。今後もお子様の成長に繋がられるよう努めて参ります。 |

公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名 | 光愛りんごハウス | | 公表日 | | R7年 2月 25日 | |
|----------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | ・テラスも利用している。・活動準備の為に廊下やテラスなども活用している。・適切となるよう固定の人数調整をしている。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | ・利用人数に適した職員数になるよう調整している。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | ・流れのボードなどを使い、視覚的支援に繋がっている。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | ・同じ部屋でもマットで仕切るなどして場所を作っている。・活動によっては、廊下やテラスなどを活用している。・毎朝清掃を行い、月齢などに合わせて環境を作っている。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | ・同じ部屋でもマットで仕切るなどして場所を作っている。・廊下や玩具倉庫など活用している。・廊下をクールダウンの場所に使っている。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | ・朝のミーティングや活動の振り返りや反省はその都度行っている。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | ・内容を職員間で共有し、改善に繋がっている。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | ・毎日のミーティングや反省の時間を設け、意見交換を行っている。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | ○ | | ・公開療育を行い、外部からの意見を積極的に聞ける機会を作っている。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | ・研修を行ったり、研修報告を行っている。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | ○ | | ・保護者の思いやニーズに応えられる計画になるよう努めている。 | ・子ども自身の思いをすくいあげられているか再度検討したい。 |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | ・職員間で共有し、よりよい計画作りに努めている。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | ・職員間で共有し、また反省を行うことで次回に繋がっている。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | ・職員の見解（提案）を出し合っている。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | ・職員の見解（提案）を出し合っている。・毎月の月報制作時に職員全員が意見を出せるようにしている。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|------------------------------------------|---------------------------------------|--|
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | | ・児の発達に合わせて環境を設定したり、臨機応変に対応できるようにしている。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | ・毎朝内容、児の課題など全体で把握している。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | ・午前、午後活動毎に反省を行っている。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | ・個別で様子を記録している。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | ・職員間で共有している。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | ・移行シートや連絡会を通して積極的に情報共有を行っている。 | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | ○ | | | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | ○ | | ・こども園の行事に参加したりしている。 | |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | ・帳面や伝達などでコミュニケーションをとっている。 | |
| | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | ・定期的に保護者会を行い、保護者同士の話の場を作っている。 | |
| | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | ・保護者の方に確認して頂いている。 | |
| 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | ○ | | ・具体的な内容やお子様の普段の様子、エピソードを交えながらお伝えしている。 | | |
| 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | ・保護者の方の様子を見ながら適宜対応している。・個別面談や電話相談を行っている。 | | |